

高鍋町まち・ひと・しごと創生総合戦略数値目標、重要業績評価指標（KPI）算出資料

1 しごとをつくる、働くことへの希望を実現させる

〔数値目標〕

※参考値は2014年度(平成26年度)、目標値は2019年度(平成31年度)時点の数値

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|--|---------|---------|-----------------------------|
| 15歳以上人口一人当たりの所得金額(公的年金など不労所得(働かずに得る所得)を除く) | 1,100千円 | 1,056千円 | 現状を維持(別途積算資料あり) |
| 15歳以上人口に占める就業者の割合 | 70.00% | 67.18% | 県の総合戦略の伸び率(予想)と一致(別途積算資料あり) |

(1) 働く場の創出

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|--|-------|------|--|
| 新規就農者経営体数(平成27年度から平成31年度までの累計) | 15経営体 | 2経営体 | 3経営体×4年+3経営体(27年度) |
| 6次産業化に取り組んだ事業所(個人を含む)件数(平成27年度から平成31年度までの累計) | 5件 | 1件 | 1件×4年+1件(27年度) |
| まちなかチャレンジショップ支援事業活用件数(平成27年度から平成31年度までの累計) | 16件 | 5件 | 27年度:1件 28年度:4件 29年度5件 30年度:4件 31年度:2件 |
| 立地企業件数(平成27年度から平成31年度までの累計) | 5件 | 1件 | 1件×4年+1件(27年度) |

(2) しごとを育む・働く機会の創出

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|---------------------------------------|-----------|-----------|---------------------------|
| 認定農業経営体数 | 143経営体 | 123人 | 4経営体×4年+127経営体(27年度) |
| 農業所得総額 | 278,000千円 | 277,956千円 | 現状維持(別途積算資料あり) |
| 新たな付加価値を備えた農産品目数(平成27年度から平成31年度までの累計) | 2品 | — | 町内主要農業生産物の中から、農産部1品、畜産物1品 |
| 求人・求職のマッチング数(平成27年度から平成31年度までの累計) | 20件 | — | 5件×4年(27年度を除く) |

2 まちの魅力を創造し、まちを知ってもらい、まちを訪れてもらう、まちを好きになってもらう、まちに住んでもらう、まちに住み続けてもらう
〔数値目標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|----|---------|---------|--------------------------------|
| 人口 | 21,000人 | 21,592人 | 「高鍋町人口ビジョン」将来人口推計（ケース5）2020年数値 |

(1) まちの魅力の創造

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|---|--------|--------|---|
| 新たな「高鍋ブランド」の創出数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 5品 | — | 1品×3年 2品×1年（27年度を除く） |
| 交流人口の増加が見込めるスポーツ大会、イベント等の開催数 | 40件 | 36件 | 1件×4年（27年度を除く） |
| 65歳以上の者のうち介護保険の認定を受けていないものの割合 | 82.30% | 86.25% | 「第7次高鍋町老人保健福祉計画・第6期高鍋町介護保険事業計画」によるH32推計値（81.30%）+1.00% |
| 障害者手帳を保持している者のうち、各障がい者団体に所属するもの（障がい児の保護者を含む）の割合 | 5.35% | 5.52% | 手帳所持者は増加傾向であるが、各障がい者団体に所属する障がい者は、高齢化しており減少傾向にあるため。現在の人数の現状維持を目標とする。 |
| 自主防災組織（住民が自主的に防災活動を行う任意の組織）設立数 | 25団体 | 15団体 | 2団体×4年+2団体（27年度） |
| 防災士（平常時又は災害時の防災・減災を担う資格を有する者）数 | 133人 | 70人 | 10人×4年+23人（27年度） |

(2) 移住・定住の促進

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|---|---------|-----|--|
| 高鍋町を紹介するためのインターネット動画再生回数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 10,000回 | — | 4,000回（1年目）+3,000回（2年目）+2,000回（3年目）+1,000回（4年目）（27年度を除く） |
| お試し滞在を行った世帯数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 12世帯 | — | 3世帯×4年（27年度を除く） |
| 移住希望者（世帯）に対する空き家情報の提供数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 50件 | — | 10件×2年 15件×2年（27年度を除く） |
| 相談等のあった移住希望世帯のうち、実際に移住をした世帯の割合（平成27年度から平成31年度までの累計） | 30% | — | 上記の30% |

3 結婚への不安を解消し、安心して出産・子育てができるようにする

〔数値目標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|-----|------|------|---------------------|
| 出生数 | 220人 | 196人 | 出生率1.80達成のために必要な出生数 |

(1) 結婚支援

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|--|-----|-----|----------------|
| まちコンなど出会いの場を作るための活動に対する支援回数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 10回 | — | 2回×4年+2回（27年度） |

(2) 出産支援

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|--|--------|--------|--------------------------------------|
| 妊婦のうち母親（両親）学級に参加したものの割合 | 30.00% | 26.24% | 26年度200人のうち38.00%が初妊婦 その80.00%の参加 |
| 不妊治療に対する助成を受けた者の数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 140人 | — | 一般15件×4年 特定20件×4年 |

(3) 子育て支援

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|---|--------|-------|--|
| 新たな手段を活用し発信した子育てに関する情報を取得した者の数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 2,017人 | — | 平成32年推計出産年齢人口 3,771人（社人研「日本の地域別将来推計人口」平成25年3月推計） スマートフォンの個人保有状況 53.5%（総務省「ICTの進化がもたらす社会へのインパクトに関する調査研究」平成26年） 3,771人*53.5%=2,017人 |
| 子ども預かり事業利用者数 | 185人 | 147人 | 平成31年度3歳未満推計人口 484人（高鍋町子ども・子育て支援事業計画） 平成31年度3歳未満の教育・保育の量の見込み 299人（高鍋町子ども・子育て支援事業計画） 484人-299人=185人 ※3歳未満の未就園児数から算出 |
| 全世帯のうち3人以上の子どもがいる世帯の割合 | 3.07% | 3.07% | 現状維持 |

4 子どもの健やかな成長を支える

〔数値目標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|--|---------|-----|---------|
| 「高鍋町が好きだ」と回答した児童・生徒の割合（特定の学年を対象） | 100.00% | — | — |
| 「将来、高鍋町のために何かをしたい」と回答した児童・生徒の割合（特定の学年を対象） | 100.00% | — | — |
| 「高鍋町の教育は充実している」と回答した児童・生徒の保護者の割合（特定の学年の保護者を対象） | 95.00% | — | — |

(1) 施設等の充実

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|---|------|------|-----------------|
| 学校施設の整備箇所数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 27箇所 | 13箇所 | 5件×4年＋7件（27年度） |
| 遊具の設置等子どもの遊び場としての整備を行った箇所数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 12箇所 | — | 3箇所×4年（27年度を除く） |

(2) 子どもの成長を支える体制づくり

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|---|---------|--------|---|
| 学校臨時講師の配置数 | 4人 | 0人 | 東西小中学校1人ずつ |
| 経済的不安を抱える世帯への学外学習支援対象人数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 80人 | — | 社協塾 H27.12現在36名（小5：11人 小6：10名 中1：9名 中2：6名）の2倍 |
| 充実・強化を図った少年団、スポーツクラブ、部活動等数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 31団体 | — | スポーツクラブ教室数 8（現行3教室） スポーツ少年団数 23（現行21団） 部活動数については、設定しない。 |
| 児童・生徒の登下校時の見守りを実施している自治公民館数 | 40公民館 | 31公民館 | 2公民館×4年＋1公民館（27年度を除く） |
| 乳幼児健診の受診率 | 100.00% | 98.33% | 目標100% |

5 その他まち・ひと・しごと創生の力強い推進のための取組

① 各機関等との連携によるまち・ひと・しごと創生の推進

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|---------------------------------------|-------|-----|-------------------------|
| 連携が可能か検討した対象機関等数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 10機関等 | — | 2 機関 × 4 年 + 2 機関（27年度） |
| 連携を行った対象機関等数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 5 機関等 | — | 上記の50% |

② まち・ひと・しごと創生の重要性を継続的に訴えかけていく取組の推進

〔重要業績評価指標〕

| 項目 | 目標値 | 参考値 | 目標値算出根拠 |
|--|-----|-----|-------------------|
| まち・ひと・しごと創生の重要性について周知を図った回数（平成27年度から平成31年度までの累計） | 20回 | — | 出前講座、学校での学習の時間を含む |